

# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 文化事業費

1. 人物交流事業費
  - (1) 文化人短期招へい
2. 催し等事業費
  - (1) 日本文化紹介派遣（主催）
  - (2) 日本文化紹介派遣（助成）

## 人物交流事業費 (1)文化人短期招へい

海外の文化の諸分野において指導的立場にある者、日本と当該国の文化交流の上で貢献が期待できる者を招へいし、日本の実情視察、日本側文化人、関係分野の専門家等との意見交換等の機会を提供する。

合計額 64,301,615 円

	氏名	現職	在住国	期間	事業内容
1	KIM, Hoon	作家	韓国	08.03.02～ 08.03.12	日本近代化の過程で形成された伊藤博文の思想・世界観・活躍に関する調査、及び明治維新時代に活躍した日本人の精神性やその時代の社会についての理解を促進するため日本国内関係者・関係機関・関係地訪問、並びに日本文化・社会事情視察。
2	RINCHIN, Ganbat	作家、ジャーナリスト	モンゴル	07.10.03～ 07.10.17	日本の作家・モンゴル文学者との意見交換、自著『生きてゆかなければ』の続編執筆のためのモンゴル抑留者からの取材、及び日本文化・社会事情視察。
3	KUSUMO, Anna	クローラ財団ディレクター	インドネシア	08.03.02～ 08.03.16	日本の舞台芸術関係者（アート・マネージャー、プレゼンター、アーティスト等）との面談及び今後のコラボレーション等の可能性についての協議、コンテンポラリー・パフォーミングアーツ国際ネットワーク会議（IETM@TPAM）出席、並びに日本文化・社会事情視察。
4	ISMAIL, Roslisham	現代美術家	マレーシア	07.10.02～ 07.10.16	日本各地の現代美術美術館・ギャラリー訪問、アーティスト・イン・レジデンス・プログラム実施機関訪問、日本の同世代アーティスト・キュレーターとの面談、及び日本文化・社会事情視察。
5	SUNGHITAKUL, Arak	タイ文化省芸術局 局長	タイ	07.08.20～ 07.08.26	芸術・文化関係者との意見交換、博物館等各種文化施設訪問、文化財保存関係活動視察、及び日本文化・社会事情視察。
6	JADHAV, Narendra	プーネ大学 副学長	インド	08.03.01～ 08.03.08	日印交流発展のための大学・研究機関関係者との意見交換、プーネ大学日本語学科学士・修士コース設置のための関係者との意見交換・日本語教育に関する理解促進、及び日本文化・社会事情視察。
7	COETZEE, John Maxwell	作家、アデレード大学 名誉研究員	オーストラリア	07.12.05～ 07.12.18	2003年度ノーベル文学賞受賞者。日本の歴史的な土地訪問、人間国宝・日本伝統工芸士等との面会、自著の朗読会開催（東京大学と共催）及び日本の文学関係者との交流、並びに日本文化・社会事情視察。
8	HACKETT, Jeanette	カーティン工科大学 副理事長兼学長	オーストラリア	07.11.23～ 07.12.02	日本の大学の国際化への取組み・諸外国との学術交流事情・交換留学生の受入れの現状・留学生用カリキュラムや福利厚生等に関する視察及び関係者との面談、並びに日本文化・社会事情視察。

## 文化事業費

	氏名	現職	在住国	期間	事業内容
9	ROBINSON, Chris	オタワアニメーション国際フェスティバル 芸術監督	カナダ	08.01.22～ 08.02.02	広島国際アニメーションフェスティバル事務局他、日本のアニメーション・映画関係者との面談及び人的ネットワークの構築、並びに日本文化・社会事情視察。
10	URENA RIB, Fernando Enrique	画家、彫刻家、作家	ドミニカ共和国	07.10.02～ 07.10.21	日本のラテン・アメリカ美術研究者との面談、日本国内美術館等訪問、日本の伝統文化・色彩等に関する理解促進のための関係地訪問、及び日本文化・社会事情視察。
11	EURAQUE, Dario Aquiles	国立人類学歴史学研究所 所長	ホンジュラス	07.11.04～ 07.11.18	日本のラテン・アメリカ史・考古学・人類学分野の研究者との面談及び研究機関・博物館等訪問、並びに日本文化・社会事情視察。
12	PADRAO MUNDELL, Ana Paula	ブラジル・テレビ・システムアンカー兼編集長	ブラジル	07.11.11～ 07.11.19	2008年日伯交流年に向けた特別企画テレビ番組作成のための取材、関係者との意見交換、及び日本文化・社会事情視察。
13	CARNEIRO DA CUNHA, Marcelo	作家、映画作家 / プラノ・トリオ・コミュニケーション社 共同経営者	ブラジル	07.12.01～ 07.12.15	日本を舞台とする作品創作のための日本の社会・習慣・社会現象等調査、日本人作家・映画関係者との意見交換、及び日本文化・社会事情視察。
14	ABREU, Jose Antonio	ベネズエラ青少年児童交響楽団代表	ベネズエラ	08.03.20～ 08.03.25	日本の青少年交響楽団等音楽関係者との意見・情報交換、日本の主要なオーケストラ・ホール視察、及び日本文化・社会事情視察。梶本音楽事務所と講演会を共催。
15	KRYSTOF, Doris	デュッセルドルフK21ノルトライン・ウェストファーレン州立美術館 学芸員	ドイツ	07.10.29～ 07.11.11	日本各地の現代美術館訪問及びキュレーター・芸術家との意見交換、並びに日本文化・社会事情視察。
16	CHASE, Michael	パリ市立劇場 総務代表	フランス	08.02.23～ 08.03.02	日本の舞台芸術関係者との意見交換、日本の舞台芸術の現況視察、及び日本文化・社会事情視察。
17	MATULSKI, Raman	ベラルーシ国立中央図書館 館長	ベラルーシ	07.10.21～ 07.10.27	日本の図書館視察及び図書館情報学関係者との意見交換、日・ベラルーシ中央図書館交流のため関係者との協議、並びに日本文化・社会事情視察。
18	MARIC, Zoran	NPOマルチ・カルチャー所属コンサート プロモーター	クロアチア	08.02.21～ 08.03.06	海外公演を希望する日本の芸術関係機関・パフォーマーとの面談及び関係者・関係機関とのネットワーク構築、並びに日本文化・社会事情視察。

	氏名	現職	在住国	期間	事業内容
19	MWAMPEMBWA, Godfrey	政治風刺漫画家	ケニア	07.07.01～ 07.07.15	日本の漫画・アニメ事情視察及びアニメ監督・プロデューサー・漫画家・大学漫画学科教授等関係者との意見交換、日本のアフリカ研究者との面談、寺社仏閣・祭り・武道・現代都市等含めた日本の文化・社会事情視察。アフリカの民主化と漫画に関する講演会実施。
20	YAMAMOTO, Michiko	ufoピクチャーズプロデューサー、脚本家	フィリピン	07.05.18～ 07.06.01	新作映画脚本執筆のための劇団「あけぼの」(ジャパニーズ・フィリピーノ・チルドレンの子供たち8名から劇団)のミュージカル日本公演ツアー同行取材(子供たちの日本人との交流や父親探しの旅に関する調査)。
21	REY ROSA, Rodrigo	作家	グアテマラ	07.10.23～ 07.11.04	日本の出版関係者、作家、文学研究者との面談、及び日本の伝統・文化・習慣理解促進のための日本の文化・社会事情視察。東京大学と講演会共催。
22	MWANSOKO, Hermas J.M.	タンザニア情報・文化・スポーツ省文化局 局長	タンザニア	07.09.02～ 07.09.16	日本のタンザニア研究者・アフリカ研究者及び言語学研究者との面談、関連研究機関訪問、並びに日本の文化・社会事情視察。
23	Lisabona Rahman	インドネシア芸術評議会キネフォーラム プログラム・マネージャー	インドネシア	07.11.15～ 07.11.29	インドネシア、インド、オーストラリア、フィリピン4か国からそれぞれの国における国際映画祭でプログラミングを担当する若手責任者・実務担当者を各1名ずつ招聘の上、グループで日本の映画事情等を調査。具体的には、東京フィルメックス視察、日本の映画研究者・映画祭関係者・プロデューサー等関係者との面談、及び日本文化・社会事情視察。
	Joselito Villanueva Acosta Shai Maria Heredia	シネマニラ国際映画祭 国際部門プログラマー エクスペリメンタ国際実験映画祭 ディレクター	フィリピン		
	David Andrew Cowper Rose	ブリスベン国際映画祭 フェスティバル・ディレクター	オーストラリア		
24	HUSEYIN, Bagci	中東工科大学経済行政学部国際関係学科	トルコ	08.01.15～ 08.01.25	日本の中東研究者・外交政策研究者との意見交換、及び日本の文化・社会事情視察。トルコの内政・外政に関する講演会を中東調査会と共催。
25	URIBE, Diana	歴史家・ジャーナリスト	コロンビア	08.02.13～ 08.02.27	コロンビア・ラジオ日本特集番組制作のため、日本の歴史・風土・習慣・伝統文化についての更なる理解促進を目的とした、日本の歴史研究者等との面談、及び日本の文化・社会事情視察。
26	TANAKA GONDO, Ricardo Martin	ペルー問題研究所 前所長	ペルー	08.03.03～ 08.03.14	日本とペルーの政党政治の比較のため日本の研究者との面談、及び日本の文化・社会事情視察。

## 文化事業費

### 催し等事業費 (1)日本文化紹介派遣 (主催)

海外に日本の文化人やスポーツ専門家を派遣し、日本文化紹介のための講演、デモンストレーション、指導、セミナー、ワークショップ等を行う。(音楽・演劇・舞踊・民俗芸能など公演事業は除く)

合計額 73,671,046 円

事業名	氏名	現職	国	期間	事業内容
1 食文化	石毛 直道 奥村 彪生	国立民族学博物館 名誉教授 道楽亭主宰	ブラジル	07.04.17～ 07.04.29	石毛直道(国立民族学博物館名誉教授)及び奥村彪生(料理スタジオ道楽亭主宰)を、サンパウロ、リオデジャネイロ、ブラジリアに巡回派遣し、日本の食文化に関する講演及び和食調理デモンストレーションを実施。
2 生け花	笹山 安文 石渡 雅史	財団法人池坊華道会 教授	ミャンマー バングラデシュ	07.05.28～ 07.06.07	笹山安文(財団法人池坊華道会教授)及び石渡雅史(財団法人池坊華道会教授)をヤンゴン及びダッカに巡回派遣し、生け花のデモンストレーションとワークショップを実施。
3 アニメ	山村 浩二	アニメーション作家	ロシア	07.06.09～ 07.06.15	山村浩二(アニメーション作家・監督)をモスクワに派遣。2007年6月にモスクワで開催される第2回モスクワ国際オープン図書展における特別企画『ロシアにおける俳句の発見』にてレクチャー、ワークショップを実施。
4 デザイン	川上 元美	デザイナー・多摩美術大学客員 教授	韓国	08.03.04～ 08.03.07	川上元美(デザイナー、多摩美術大学客員教授)をソウル(弘益大学校)及び釜山(東亜大学校)に巡回派遣し、家具を中心に幅広い分野におけるデザインについての講演を実施。
5 能	金春 安明 金春 寿美子 森 瑞枝	シテ方金春流八十世宗家 シテ方金春流マネージャー シテ方金春流	中国	07.11.06～ 07.11.14	金春安明(シテ方金春流八十世宗家)他計3名を派遣し、北京、上海、重慶において一般市民向けにレクチャー・デモンストレーションを実施。
6 歌舞伎	中村 京蔵 中村 又之助 高久 照敏 武村 将平 細野 裕二	歌舞伎役者 歌舞伎役者 (有)マス・ウェルズ 松竹衣裳株式会社 東京鴨治床山株式会社	インドネシア フィリピン	08.02.04～ 08.02.15	中村京蔵(歌舞伎役者)、中村又之助(歌舞伎役者)他歌舞伎専門家計5名をジャカルタ、デンパサール、マニラに巡回派遣し、歌舞伎に関するレクチャー及び歌舞伎舞踊のデモンストレーションを実施。
7 和風	大橋 栄二 大橋 瑛子	日本風の会世話人 日本風の会	シンガポール ブルネイ マレーシア	07.07.20～ 07.08.02	大橋栄二(日本風の会世話人)及び大橋瑛子(日本風の会)をコタバル、トレンガス、クアンタン、シンガポール、バンドルスリブガワンに巡回派遣し、和風の制作ワークショップ及び風揚げデモンストレーションを実施。

	事業名	氏名	現職	国	期間	事業内容
8	俳句	宮下 恵美子	俳人	インド	07.11.10～ 07.11.18	宮下恵美子（俳人）をデリー及びコルカタに巡回派遣し、俳句に関する講演及びワークショップを実施。
9	折り紙	神谷 哲史	おりがみはうす	カナダ	08.01.20～ 08.02.02	神谷哲史（おりがみはうす）をトロント、オタワ、ハリファックス、バンクーバーに巡回派遣し、折り紙に関するレクチャー・デモンストレーション及びワークショップを実施。
10	映画	東 陽一	映画監督	チリ	07.07.22～ 07.07.29	東陽一（映画監督）をサンティアゴ（日本映画祭）及びタルカに巡回派遣し、日本映画に関する講演及び監督作品『わたしのグランパ』上映会を実施。

文化事業費

	事業名	氏名	現職	国	期間	事業内容
11	古武道	赤木 勇 神田 耕史 佐原 雅夫 佐原 勢津子 福島 祐紀洋 黒石 肇 竹内 藤一郎 坂手 雅夫 大谷 崇正 菊川 顕 竹内 教子	居合道無双直伝英信流教士七段、タックコンサルタント株式会社 居合道無双直伝英信流錬士六段、津山市水道局 居合道無双直伝英信流錬士七段 居合道無双直伝英信流錬士六段 剣道教士七段、社団法人岡山県雇用開発協会おかやま若者就職支援センター 剣道教士七段、岡山県立津山東高等学校 柔術竹之内流宗家、岡山商科大学 柔術竹之内流四段、向上館道場主、有限会社サカテ代表 柔道六段、岡山商科大学 柔道三段、岡山商業大学 柔術竹之内流二段、ノートルダム清心女子大学	キューバ コスタリカ バルバドス	07.11.20～ 07.12.02	坂手雅夫（柔術竹之内流四段、向上館道場主）他計11名の居合道、剣道、柔道、柔術の専門家をブリッジタウン、サンホセ、ハバナに巡回派遣し、古武道のデモンストレーションを実施。
12	生け花	岡崎 忍 森 彩琳	いけばな師範、財団法人草月会 評議員 いけばな師範、財団法人草月会	ドミニカ共和国 コロンビア ベネズエラ	08.02.20～ 08.03.11	岡崎（河浦）忍（いけばな師範、財団法人草月会評議員）及び森彩琳（浩司）（財団法人草月会）をボゴタ、メデリン、カラカス、サントドミンゴに巡回派遣し、生け花に関するレクチャー・デモンストレーションを実施。



	事業名	氏名	現職	国	期間	事業内容
13	絵本	五味 太郎 内海 陽子	絵本作家 編集者・マ ネージャー	メキシコ	07.11.19～ 07.12.05	五味太郎（絵本作家）他絵本制作専門 家計2名をメキシコシティ及びグアダ ラハラに巡回派遣し、絵本制作に関す るレクチャー・デモンストレーション 及びワークショップを実施。
14	アニメ	陶山 恵	アニメ研究 者、東京工芸 大学芸術学部 アニメーショ ン学科講師	スペイン ポルトガル ルクセンブル ク	07.11.01～ 07.11.14	陶山恵（アニメ研究者、東京工芸大学 芸術学部アニメーション学科講師）を バルセロナ、リスボン、コインブラ、 アヴェイロ、ルクセンブルクに巡回派 遣し、アニメに関する講演を実施。
15	アニメ	津堅 信之	アニメーショ ン史研究者、 京都精華大学 講師、大阪芸 術大学講師	アイスランド アイルランド	07.09.26～ 07.10.05	津堅信之（アニメーション史研究者、 京都精華大学・大阪芸術大学講師）を ダブリン及びレイキャビックに巡回派 遣し、『日本アニメの歴史と今後の可 能性』、『なぜ日本アニメが近年世界で パワーを持ちえたか』をテーマとする 講演会を実施。
16	映像民族誌	大森 康宏	立命館大学 教授、国立民 族学博物館 名誉教授	オーストリア ハンガリー	07.11.15～ 07.11.23	大森康宏（立命館大学教授、国立民族 学博物館名誉教授）をウィーン及びブ ダペストに巡回派遣し、映像民族誌に 関する講演及び上映会を実施。
17	剣道	古田 坦  遠藤 正明 宮原 昇治  吉村 哲夫	剣道範士八 段、財団法人 山口県剣道連 盟会長 剣道教士八 段、警視庁 剣道教士八 段、静岡県立 吉原工業高等 学校教諭 剣道教士八 段、東海大学 教授	クロアチア スロベニア セルビア ポーランド	07.11.06～ 07.11.19	古田坦（剣道範士八段、財団法人山口 県剣道連盟会長）他計4名の剣士をベ オグラード、ザグレブ、リュブリャナ、 ワルシャワに巡回派遣し、剣道のデモ ンストレーション及び指導を実施。



文化事業費

	事業名	氏名	現職	国	期間	事業内容
18	空手	荒川 通 柏谷 均 若杉 秀樹 渡邊 純一	空手範士九段、財団法人全日本空手道連盟 相談役 空手五段、ワールド松濤館空手道連盟 指導員 空手錬士五段、愛豊不動産管理有限会社 空手六段、有限会社八正道 代表取締役	ウズベキスタン カザフスタン	07.10.05～ 07.10.17	荒川通（空手範士九段、財団法人全日本空手道連盟相談役）他計4名の空手家をタシケント、サマルカンド、アルマティ、アスタナに巡回派遣し、空手のデモンストレーション及び指導を実施。
19	建築	小嶋 一浩	建築家、株式会社シーラカンスアンドアソシエイツ 代表取締役	イラン	07.06.12～ 07.06.16	小嶋一浩（建築家、株式会社シーラカンス アンド アソシエイツ代表取締役）をテヘランに派遣し、基金巡回展「パラレル・ニッポン現代日本建築展1996-2006」に併せて自身の作品及び日本の建築に関する講演を実施。
20	柔道	佐原 恭輔 真喜志 慶治 中野 陽一 西野 公章	柔道八段、長崎県警察 柔道六段、警視庁 柔道五段、兵庫県警察 柔道三段、群馬総合ガードシステム株式会社	リビア エチオピア	07.03.01～ 08.03.12	佐原恭輔（柔道八段、長崎県警察）他計4名の柔道家をトリポリ及びアデイスアベバに巡回派遣し、柔道のデモンストレーション及び指導を実施。
21	柔道	黒田 一彦 鉄谷 竜三 小室 宏二 手塚 勝彦	柔道七段、警察大学校助教授 柔道六段、警視庁 柔道五段、財団法人講道館 指導部 柔道五段、埼玉県警察	タンザニア モザンビーク	07.08.01～ 07.08.13	黒田一彦（柔道七段、警察大学校助教授）他計4名の柔道家ををガルエスサラーム及びマプトに巡回派遣し、柔道のデモンストレーション及び指導を実施。

	事業名	氏名	現職	国	期間	事業内容
22	柔道	川内谷 一志 大村 恭一 村元 辰寛 中川 慎太郎	柔道五段、大分工業高等専門学校 准教授 柔道五段、静岡県警察 柔道五段、旭化成株式会社 柔道五段、香川県警察	キルギスタジキスタン トルクメニスタン	07.10.14～ 07.10.30	川内谷一志（柔道五段、大分工業高等専門学校准教授）他計4名の柔道家をビシュケク、デシャンベ、アシガバッドに巡回派遣し、柔道のデモンストレーション及び指導を実施。
23	アニメ	渡辺 信一郎	アニメ監督	アラブ首長国連邦	08.03.24～ 08.03.29	渡辺信一郎（アニメ監督）をアブダビ及びドバイに巡回派遣し、アニメ作品に関する講演及び監督作品『Genius Party』等の上映会を実施。
24	邦楽	峯岸 一水	一弦琴奏者	ベトナム	08.03.08～ 08.03.11	峯岸一水（一絃琴奏者）をハノイに派遣し、邦楽のデモンストレーションを実施。ベトナム文化交流センター開所記念事業。

催し等事業費	(2) 日本文化紹介派遣（助成）
--------	------------------

海外において日本の文化人やスポーツ専門化が日本文化紹介のための講演、デモンストレーション、指導、セミナー、ワークショップ等を行う事業に対し、助成を行う。（音楽・演劇・舞踊・民俗芸能など公演事業は除く）  
合計額 24,402,718 円

	氏名	現職	国	申請団体	期間	事業内容
1	富家 真理	画家	米国		07.04.10～ 07.04.22	米国ワシントンにおいて、江戸の和と心の精神を浮世絵を通じてデモンストレーションとレクチャーで日本文化と心を伝えることを目的に、本人が描いた「現代浮世絵・絵灯籠」の舞台で日本文化と音と和の世界をレクチャーを実施。
2	浅葉 克己	グラフィック・デザイナー	オーストラリア	東京タイポディレクターズクラブ	07.04.10～ 07.04.14	グラフィックデザイン展開催に伴い、日本を代表とする3名のグラフィックデザイナーと展覧会キュレーターによる講演会およびワークショップを開催。浅葉氏が筆を使ってのワークショップを開催。伝統芸術である書の紹介及び、書が現代日本のデザインにも非常に有効な伝統文化であるかを伝えた。
3	天童 大人	日本ペンクラブ会員、詩人	セネガル		07.05.13～ 07.05.23	セネガルで開催されたアフリカ巡回国際詩祭に招へいを受け現地で日本語の詩を発表し、専門家によるディスカッションを実施。

## 文化事業費

	氏名	現職	国	申請団体	期間	事業内容
4	村井 健	日露演劇会議 事務局長	ロシア		07.05.12～ 07.05.31	ロシアのノボシビルスク、オムスクにおいて、2人の講師が古代からの日本演劇についての講演および日本の歴史についての講演を実施。
5	田口 犬男	詩人	ボスニア・ヘルツェゴビナ		07.05.09～ 07.05.15	サラエヴォの詩祭「Sarajevo Poetry Days」において、ポエトリー・リーディングおよびパネル・ディスカッションを実施。
6	森 雞二	(社)日本将棋連盟 棋士	中国		07.05.16～ 07.05.21	上海に将棋専門棋士を派遣し、日本の伝統文化の一つである「将棋」を中国で紹介するとともに、普及活動のみならず技術の向上を図る。将棋大会会場や学校を訪問し、視察、指導を行った。
7	橋本 巖	全日本空手道連盟糸東会代表	中国	全日本空手道連盟糸東会	07.07.15～ 07.07.17	中国における全国大会の指導、審判、役員として参加。一行14名。デモンストラーション演武に協力。
8	武安 義光	(財)全日本剣道連盟会長	タイ	(財)全日本剣道連盟	07.12.12～ 07.12.16	日本・タイ修好120周年の2007年にバンコクを訪問し日本文化の紹介を兼ねた演武会を催すとともに現地剣道愛好家を指導。
9	細野 葉霞	(財)草月会 いけばな師範	インド		07.09.16～ 07.10.01	インド・ニューデリー、ボンベイにおいて生け花のデモンストラーションとワークショップを開催。
10	会田 雄亮	東北芸術工科大学 名誉教授	オーストラリア		07.10.01～ 07.10.13	日本の陶芸がいかにオーストラリア陶芸に大きく影響を与えてきたか、1950年代からの歩みとこれからの世界の環境造形、デザイン、都市計画の流れと未来に関するシンポジウムに参加。
11	樋口 隆成	合気道武産会 理事長	米国	合気道武産会	07.06.06～ 07.06.13	合気道を通じた若者への日本文化の紹介を目的として、一行4名により、合気道の技術講習会を米国カリフォルニア州数か所で実施。特に高校生及び大学生に広く合気道を指導している機関(道場)にて、講習会及び指導会を実施。
12	平澤 剛	明治学院大学 講師	ドイツ		07.04.19～ 07.04.22	世界で最も大規模な日本映画専門の映画祭日本コネクション(フランクフルト・フィルムミュージアムにおいて開催)シンポジウムとワークショップに参加し、ディスカッション等を実施。

	氏名	現職	国	申請団体	期間	事業内容
13	渡辺 真也	インディペン デント・キュ レーター	米国		07.04.23～ 07.04.28	「アトミック・サンシャイン-9条と 日本」実行委員会とアジア・ソサエ ティーが主催する憲法9条に関するパ ネル・ディスカッションに参加。この イベントは日本国憲法の第九条の是非 を、GHQ憲法起草メンバー、アメリカ 側の軍事関係者、日本で活動するアメ リカのドキュメンタリー映画監督、更 に日本を代表するパネリストが論じた もの。
14	原田 広美	舞踏評論家	クロアチア ポーランド オーストリア		07.05.28～ 07.06.19	クロアチアのラビンとザグレブ大学、 ポーランドのクラクフ、オーストリア のウィーンにおいて舞踏レクチャーと ワークショップを実施。
15	笹岡 隆甫	未生流笹岡家 元嗣	バルー		07.06.23～ 07.06.30	日本における華道の歴史とその現状を 概要紹介するとともに未生流のデモン ストレーションを実施。現地で実施さ れている生花教室ならびにガーデニン グ・クラブ会員の作品と併設して花展 を開催。一行8名。
16	村田 吉弘	日本料理アカ デミー理事長	米国	特定非営利活 動法人日本料 理アカデミー	07.10.18～ 07.10.25	ニューヨークにおいて日本料理の食文 化体系を、講習、公開ワークショップ 形式の試食、シンポジウムなどを通じ て発信した事業。異なる食文化間の双 方向的な対話、発見、議論、学びを創 出。講習においては日本文化の歴史的 背景、地理的特性、出汁などの基本的 な味の構造を紹介。さらに、本格的な 会席料理の代表的な料理法なども紹 介。
17	新井 庸弘	(財)少林寺 拳法連盟会長	チリ ブラジル	(財)少林寺 拳法連盟	07.06.05～ 07.06.19	ブラジル・チリの両国において、一行 3名より少林寺拳法の一般公開のデモ ンストレーションを実施。
18	岡田茉莉子 吉田 喜重 土肥 秀行	女優 映画監督 大学教員	イタリア		08.03.05～ 08.03.21	2007年初頭に国際交流基金の翻訳・出 版助成を受けてイタリアで発表される 吉田喜重著「小津安二郎の反映画」に ついての吉田喜重監督及び岡田茉莉子 氏による講演と小津映画等の上映を、 ローマ文化会館、ヴェネツィア大学で 実施。本の翻訳者である土肥氏が通訳 をつとめた。
19	マルコ マル フィー	九道場館長	スイス		07.06.09～ 07.06.24	沖縄伝統の古武道・空手である又吉古 武道・硬軟流空手の指導、普及をスイ ス・ベルンで実施。日本から古武道家 3名をベルンに招へい。

## 文化事業費

	氏名	現職	国	申請団体	期間	事業内容
20	金井 勝	映像作家	ドイツ		07.05.03～ 07.05.08	「シュールレアリズムの映像詩人」といわれる映像作家・金井勝監督の回顧上映会がオーバーハウ国際短編映画祭で開催され、監督自身が参加し、また、ケルン文化会館でも講演と作品紹介を実施。
21	村木 享子	書家	ドイツ		07.08.06～ 07.08.27	ハンブルグ美術工芸博物館において書道のレクチャー・デモンストレーション・ワークショップを実施。
22	長谷川 仁美	ミアカビデオアーカイブ代表	英国		07.05.16～ 07.06.13	ロンドンのNPO機関LUXとの交換プロジェクトとして、日本人作家10名の映像作品の紹介とレクチャーを実施。
23	茂山 七五三	茂山千五郎家京都能楽会理事長	チェコ		07.07.17～ 07.08.12	チェコ・プラハにおいて狂言ワークショップを開催。狂言の伝統的な稽古の方法も併せて紹介し、さらに狂言公演に際し、必要な装束や舞台準備についての指導も行った。
24	西川 勝篤	茶道教授	ロシア		07.06.07～ 07.06.18	モスクワの日本庭園で行われる「茶の湯」主催のお茶会に参加し、ロシア人の活動を支援。また、サンクトペテルブルグで「茶の湯」が主催する初めての茶会を支援。一行6名。
25	石本 寛治	日本トルコ民間交流協会会長	トルコ	日本トルコ民間交流協会	07.05.20～ 07.05.28	アクサヒール市の日本庭園の開園式を兼ねて日本文化祭を開催。また、イスタンブールでもイスタンブール市の日本庭園を中心に日本文化祭を開催。お茶会、折り紙展示と教室、生け花展示と教室、書道展示と教室、木目込み人形展示と貝根付教室、布草履づくり教室、着物紹介教室並びにショー、和菓子づくり教室（茶巾絞り）、日本の子供遊びコーナー、舞台により伝統文化紹介（和太鼓、武術演舞、着物ショー）を実施。
26	橋口 譲二	(有)ミトローバ代表取締役	ベトナム		07.08.10～ 07.09.03	写真家一行4人により、フーイエンおよびホーチミンにおいて、写真のワークショップおよび現地の参加者たちとの写真、絵画のコラボレーションを行うことにより、「今を生きる」相互理解を図った。また、日本語を学ぶベトナム人学生との交流のため、朗読や上映も実施。
27	井上 貴勝	琉球古武術保存振興会会長	南アフリカ	琉球古武術保存振興会	07.08.10～ 07.08.16	琉球古武術を通じて、心技両面の国際交流・親善を深めることを目的として、一行約40名によりセミナーと演武会と体験交流会を実施。

	氏名	現職	国	申請団体	期間	事業内容
28	原茂 又造	江戸独楽職人	インド		07.11.16～ 07.11.27	インドの国民に日本文化を紹介することを目的として、江戸木版画(浮世絵)、江戸独楽、江戸凧などの職人10名が、インド・チェンナイにおいて展示、パフォーマンス・ワークショップを実施。
29	小林 正道	大江戸助六太鼓宗家	米国		07.08.08～ 07.08.13	隔年で開催される北米の和太鼓界の最新情報交換の場である北米太鼓会議(シアトル)において、助六太鼓宗家など一行5名による、日本の古典音楽の中の和太鼓発展史および和太鼓打法の講義・デモンストレーション・ワークショップを実施。
30	蝦名 文昭	(社)青森コンベンション協会会長	米国	(社)青森コンベンション協会	07.08.15～ 07.08.18	ロサンゼルス・リトルトーキョーにおいて、北米最大の日系人祭りの一部として、青森ねぶたの講演と制作実演を実施。
31	日詰 明男	造形作家	コスタリカ		07.08.01～ 07.09.01	竹を使って幾何学的な野外彫刻作品を制作し、制作を通してエコロジー、数学、幾何学造形、音楽などにつながる竹建築を紹介。
32	野田 浩太郎	福岡県立筑紫台高等学校教員	ベネズエラ		07.08.01～ 07.08.15	ベネズエラのカラカスにおいて、2名の柔道家によるデモンストレーションと指導を実施。
33	山中 典士	(社)全日本きものコンサルタント協会会長	オーストリア		07.08.20～ 07.08.28	主にオーストリア・インスブルックにおいて、きものパレード、皇帝舞踏会への参加、きもの文化・装道講演ときものショーなどを実施。
34	広井 政昭	江戸独楽職人	デンマーク		07.09.15～ 07.09.22	伝統の江戸からくり独楽のレクチャー・デモンストレーションをデンマークの大使館広報文化センター、アンデルセン博物館、国立博物館などで実施。
35	石上 清文	極真会館福岡支部長	ドイツ		07.10.22～ 07.10.31	ドイツで行われた「人文科学年」の行事に参加。ポッフムおよびボンにおいて極心空手のデモンストレーションを実施。
36	柳生 耕一	柳生会会長	ドイツ	柳生会	07.10.22～ 07.10.31	ドイツで行われた「人文科学年」の行事に参加。「柳生新陰兵法剣術」の演武と講演をポッフムとボンで実施。



文化事業費

	氏名	現職	国	申請団体	期間	事業内容
37	高谷 史郎	アーティスト	ドイツ		07.10.17～ 07.11.01	ベルリンにおける国際メディアアート展「Vom Funken zum Pixel」展において作品を展示するとともに、シンポジウムに参加。ケルンにおいて講演「日本のメディアアート・ダムタイプの活動を通じて」を実施。
38	田村 正	製紙業、紙匠	フランス		07.10.15～ 07.11.05	フランスのラ・ロシェルとパリ日仏文化会館において、「和紙の紹介」「和紙と日本人」をテーマにした講演、レクデモ、体験、ちぎり絵展示、デモ体験、紙漉きのレクデモを実施。
39	西村 卓	同志社大学副 学長	英国		07.11.05～ 07.11.10	ロンドン大学SOASと同志社大学との共催により、ロンドンにおいて京都の伝統工芸（今日唐紙の唐長の千田堅吉と一澤帆布の一澤新三郎）の展覧会およびシンポジウムを実施。
40	吉積 信彦	和風製作専門 家	リビア		07.09.03～ 07.09.06	リビアの小中学校や障害者センターなどで、和風の製作および風揚げの実演を実施。
41	尾上 國子	NPO法人阿 久伊羅理事	フィンランド ウクライナ	NPO法人阿 久伊羅	07.10.21～ 07.10.29	フィンランド・ヘルシンキとウクライナ・キエフにおいて日本舞踊と邦楽のレクチャー・デモンストレーションを実施。団員4名。
42	香取 琴水	(法) 国際墨 画会・会長	ポーランド		07.11.14～ 07.11.22	日本・ポーランド国交回復50周年を記念し、水墨画、日本画、書、陶芸、染織作品を展示、水墨画の講演とデモンストレーションを実施。
43	井上 裕	(財) 日本武 道館理事長	ポーランド	(財) 日本武 道館	07.10.27～ 07.11.02	日本とポーランド国交50周年を記念して日本の伝統文化の紹介と両国の友好・親善・相互理解のために、ジャパンウィーク2007年ポーランド・ワルシャワに日本武道代表団を派遣し、武道演武会やワークショップを実施。一行73名。
44	宮本 範子	古流東洋会家 元	エチオピア		07.09.09～ 07.09.20	エチオピア ミレニアム200年祭への参加。一行5人により、花人が花を活性、歌人が和歌を詠むなど花と作法の披露。日本伝統文化の生け花デモンストレーション、ワークショップを実施。
45	平岩 共代	金属工芸家	韓国		07.12.09～ 07.12.18	個展と展覧会会場でのアーティスト、学生、一般向けのレクチャーをソウル市内大学で実施。



	氏名	現職	国	申請団体	期間	事業内容
46	武藤 大祐	桜美林大学非常勤講師	インドネシア		07.12.05～ 07.12.09	ダンス・フェスティバルにおいて日本のコンテンポラリー・ダンスについてのレクチャーを実施。特に有望な若手振付家を対象に日本のコンテンポラリー・ダンスの手法を体系的に紹介。
47	天野 宗恵	NPO法人いちごいちえ理事長	米国	NPO法人いちごいちえ	07.12.01～ 07.12.05	2名、茶道のレクチャーと祇園精舎や桜吹雪の演奏を背景に茶道のお手前を披露。視覚と聴覚で日本的なものを披露し、茶道の背景になる日本的な精神文化を伝えた。
48	三原 董充	益田市石見神楽神和会会長	ブラジル	益田市石見神楽神和会	08.01.16～ 08.02.02	ブラジル神楽団の活性化と指導に協力するため、サンパウロにおいて、石見神楽のワークショップを子供達向けや福祉施設で実施。一行4名
49	木村 草之介	裏千家淡交会英国出張所駐在講師	アイスランド		08.01.24～ 08.01.31	アイスランド大学における恒例のジャパンフェスティバルに参加し、アイスランドの要人に官邸または経済団体において茶道紹介を実施。
50	間瀬 藤江	木のリトグラフ展実行委員会代表	イタリア	木のリトグラフ展実行委員会	08.01.28～ 08.02.07	版画家集団によりローマ（日本文化会館等）、フィルメロ、フィレンツェにおいて、木を使ったリトグラフ展およびワークショップを実施。
51	スティーブ サラザン	フリーランスキュレーター	フランス		08.03.07～ 08.03.15	フランスのクレルモンフェランで開かれた「VIDEO FORMES 2008」において、出光真子、岡田裕子、近藤聡乃の作品紹介と講演会を行い、スティーブ・サラザン氏が解説。
52	中牧 弘允	国立民族学博物館教授	フランス		07.12.14～ 07.12.23	フランス日本研究学会（於パリ第7大学）、リヨン第3大学、アルザス地方（コルマール欧州日本学研究所およびストラスブール大学）において、「日本の会社に宿る神仏—マネージメントと宗教文化人類学」と題する講演を実施。
53	土井 道子	箏奏者	アルジェリア		07.11.25～ 07.12.02	アルジェにおいて、一般市民を対象とした邦楽レクチャーとデモンストレーションを実施。また、邦楽の歴史、独特の旋律、和楽器の音と魅力、大和楽の特徴についてレクチャーを行った。
54	今井 俊堯	画家	カメルーン		07.11.11～ 07.12.17	カメルーンにおいて、自然の素材（木・土・草花）を絵画、彫刻にそのまま取り入れる手法の若手芸術家との交流、共催の展覧会、展示会、ワークショップ、市民参加型のデモンストレーションを実施。